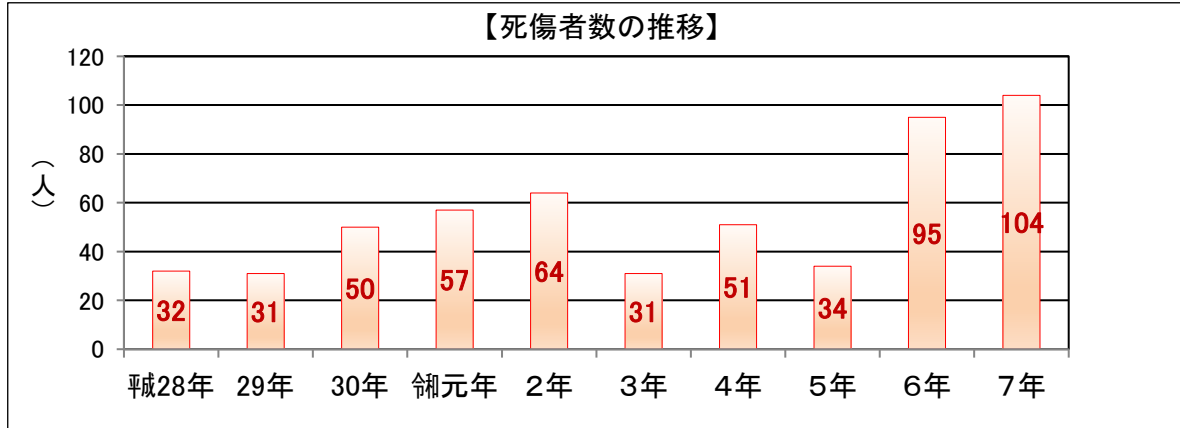


(4) 徳島県の職場における熱中症による死傷災害の発生状況

① 熱中症による死傷者数の推移（平成28年～令和7年）

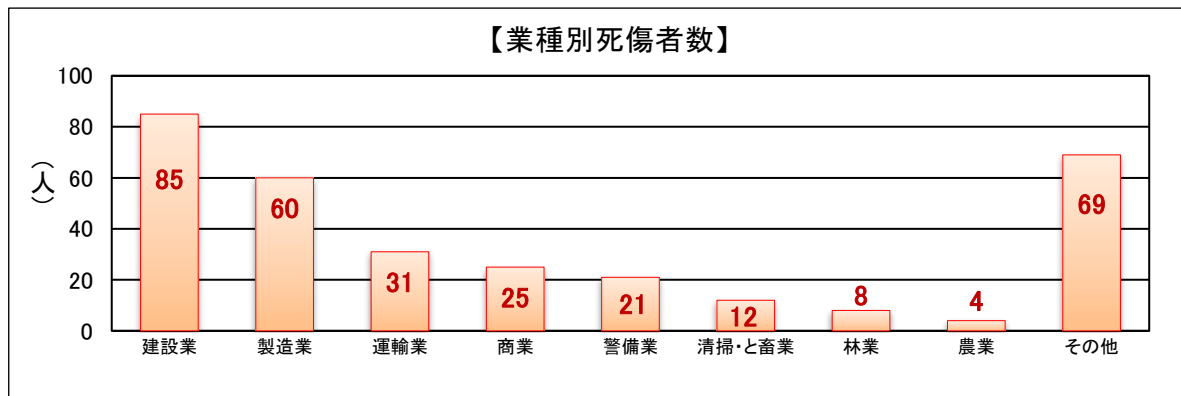
令和7年の徳島県の熱中症による死傷者数は104人となりました。

全国的に熱中症による労働災害が後を絶たない状況であり、徳島県内においても熱中症による死亡災害が発生しています。



② 業種別発生状況(令和3年～令和7年)

過去5年間(令和3年～令和7年)の業種別の死傷者数をみると、建設業が最も多く、次いで製造業で多く発生しており、全体の約5割がこれらの業種で発生しています。



③ 月別発生状況(令和3年～令和7年)

7月及び8月の発生率が高くなっています。

5年間合計	5月以前	6月	7月	8月	9月	10月以降	合計
発生件数	7	46	131	102	23	6	315
発生割合(%)	2.2	14.6	41.6	32.4	7.3	1.9	100

④ 時間帯別発生状況(令和3年～令和7年)

14時台、15時台及び11時台の発生率が高くなっています。

5年間合計	9時台以前	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台以降
発生件数	39	35	43	30	23	47	42	26	17	13
発生割合(%)	12.4	11.1	13.7	9.5	7.3	14.9	13.3	8.3	5.4	4.1